

愛知県立大府高等学校で防災講座を行いました

令和8年6月24日（水）、愛知県立大府高等学校で「防災戦隊おぶれんじゃー」として防災意識啓発活動に取り組む有志生徒7名に防災講座を行いました。

講座では、大府市でも被害のあった伊勢湾台風、9.12豪雨災害、東海豪雨など過去の水害や線状降水帯、新たな防災気象情報について学習しました。東海豪雨ではこの学校も浸水しています。

また、新技術を活用し、VRによる浸水擬似体験や避難グッズ・避難行動を学べる水防災A1カードクイズを行い、防災に関心のある生徒たちは全グループがクイズに全問正解しました。伊勢湾台風A1語り部との対話も全員が体験し、「都市部での被害はどんなものがありましたか」「大府市の被害は」「避難所で大変なことは何ですか」などの質問をしていました。

最後に、当協会の取り組みである「防災の伝え手育成」として、高校生が小学校で防災の先生となる事例を紹介し、意見交換しました。

今回の講座が、生徒たちの水防災に対する意識の醸成につながり、近い将来「防災（避難）インフルエンサー」になって頂けることを期待しています。

